

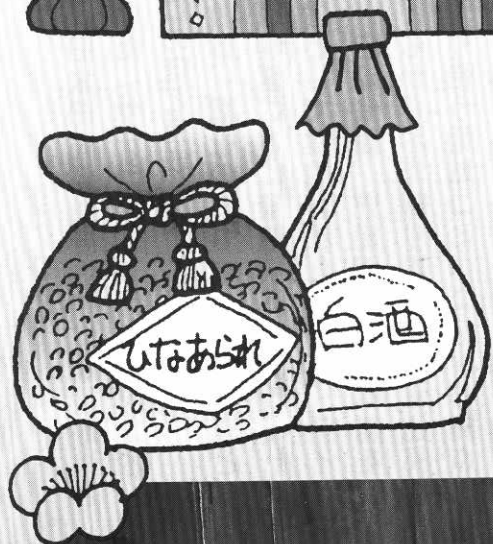
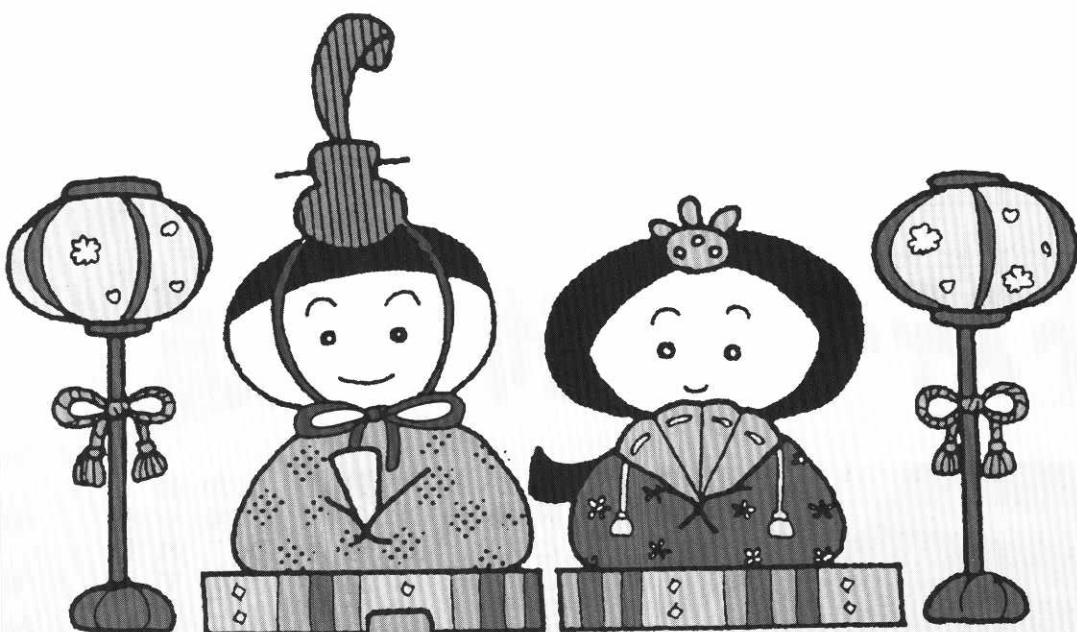
広報



たかのす

TAKANOSU

平成11年
や 弥 生



初めてのお茶に
「お味はいかが？」

'99

3/15



福祉のまちづくりサテライト第3号施設

「サテライトステーションさかえ」が完成



▲レクリエーションルームは132.5㎡(約40坪)と広いスペースで、移動ステージも備えつけられます

栄地区（旧太田児童館跡地）に建設が進められていた「サテライトステーションさかえ」がこのほど完成しました。

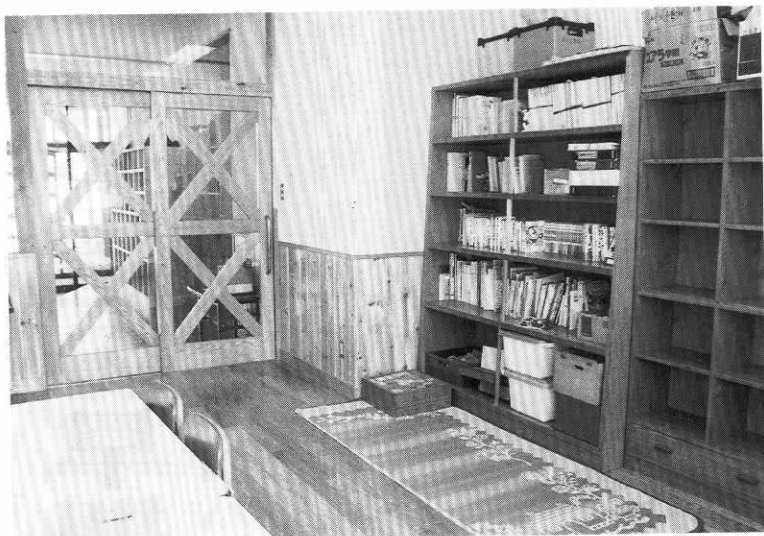
この施設は、福祉のまちづくりの一環として小学校学区ごとに整備するサテライト第3号施設として建設されたもので、デイサービス、自治会館、児童館の複合機能を持ち、子どもからお年寄りまで、地域住民が集い、語り合う地域コミュニティの拠点施設としての利用に大きな期待が寄せられています。



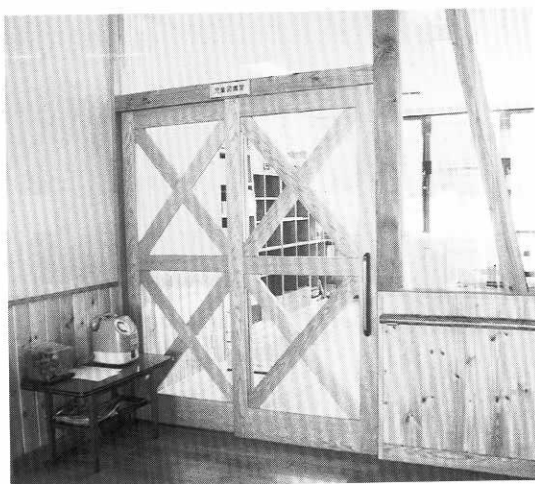
▶木のぬくもりが感じられるホール。手すりや腰かけにも細かい配慮がみられます



▲食堂兼談話室では、ゆったりと過ごせそうです



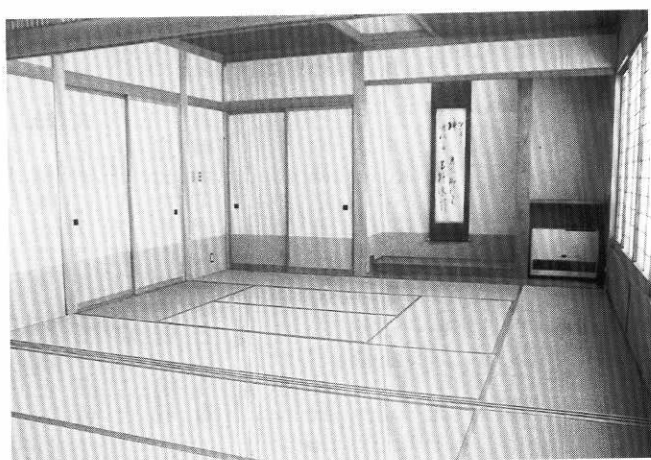
▶ 児童図書室には、いつも子どもたちの楽しそうな声が聞こえます



子どもとお年寄りの交流も

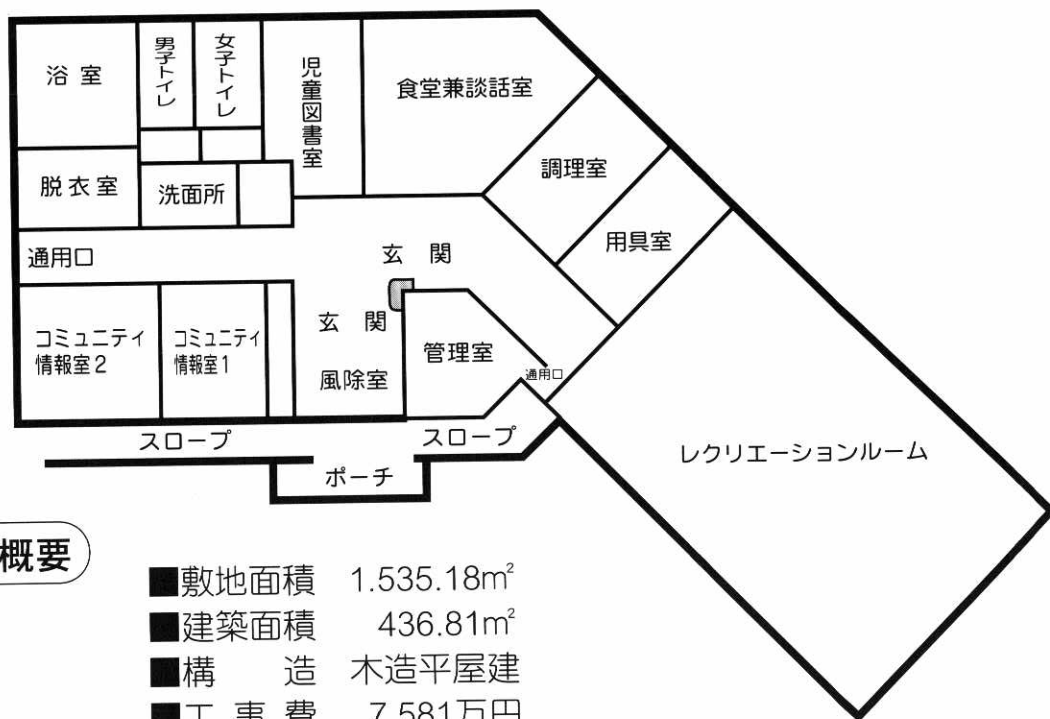


▲ 広い浴槽を備えた浴室は、デイサービスなどにも利用されます



▲ コミュニティ情報室は、10畳2間の広々とした和室です

フロア平面図と施設の概要



施設の概要

敷地面積	1,535.18㎡
建築面積	436.81㎡
構造	木造平屋建
工事費	7,581万円

日沿道の早期整備で地域の発展を

―望みを北へハイウエー第3回シンポジウム―



日本海沿岸東北自動車道（日沿道）

の早期整備の実現と、県北地域のよりよい発展をめざして「延ばせ高速道ノ躍動する秋田ノ」をテーマに、『望みを北へハイウエー第3回シンポジウム』が2月25日、たかのす風土館で開かれ、行政関係者や地域住民など約400人が出席しました。

はじめに、東北地方建設局長の田崎忠行氏による『高速交通時代の地域性』と題した基調講演が行われ、この中で田崎氏は「高速道路ができれば人・物・情報が活発になるという従来の考え方にプラスして、高速道路のネットワークがつながることによって、自分たちが行き先の地域でどんな貢献ができるのかという考え方も大切になる」と強調しました。

また「日沿道は地域と地域をサポートするような高速道路になる。日沿道が整備されることで、首都圏よりも関西の方が近くなるという現象も起こり、現代版の北前船ともなり得る。これによって新たなビジネスチャンスも生まれ、意識の上で他の地域と連携、共有しようとする効果が生まれる」と話し、最後に「二ッ井く大館間は現在、ルートの検討を行



東北地方建設局長
田崎忠行氏

っている。できるだけ早くルートを決め環境アセスメントに入っていきたいと考えている」と語りました。

続いて行われたパネルディスカッションでは、岩川徹鷹巣町長、株式会社テーエムシー代表取締役の伊藤公夫氏、JA秋田やまもと花き部会長の関正信氏をパネラーに、日本青年会議所秋田ブロック協議会直前会長の安井和則氏をコーディネーターとして、それぞれの立場から高速道路に対する考え方、地域への効果、地域がどう変わるのかなどについて熱心に討論が行われました。

この中で岩川町長は「高速道路ができることで、これまで不可能だったことが可能になる。すべての状況が変わる可能性を含んでおり、それによって、その圏域の住民の価値観も大幅に変わる。また、福祉に関連した企業や学校の誘致、修学旅行な

どの招致についても考えてみたい。道路は地域経済を支える基本であり、地域にいろいろなものを呼びこむためにも、高速道路の整備は不可欠である」と語りました。

また、伊藤氏は「交通体系が変わると、町の立地や運命が変わる。この地域の人たちは普段でも弘前や青森方面へ目が向いている。大館から小坂ジャンクションまでの施工命令が出たので、ますます青森や盛岡が近くなり、秋田市がどんどん遠くなる。早く秋田市とのルートを整備しないと、県としては立ちいかなくなる。二ッ井く大館間のルートを早期に実現するため熱意をもって望まなければならない」と話しました。

関氏は「現在、秋田空港を利用して大阪へ花を送っている。今まで、大阪へトラック便で3日間ぐらいかかっていたものが、空港を利用すると次の日に市場にはいる。秋田県は花の生産条件としてはいい環境にあり、花を生産する基盤ができれば、あきた北空港と高速道路を利用して大都市へ大量に送ることができ、有利な展開になる」と述べました。

最後に、安井氏が「高速道路は地域の自立と連携のためには欠くことのできないものであり、一日も早く全国一日交通圏、県内90分交通体系の仲間入りができるよう願っている」と結び、この日のシンポジウムを終了しました。

介護保険事業計画をつくる会が初会合 住民みずからの手でよりよい計画に



よりよい計画づくりを話し合った
「介護保険事業計画をつくる会」の初会合

2月18日、「介護保険事業計画をつくる会」の初会合が保健センターで開かれました。

介護保険事業計画は、平成12年4月から施行される介護保険制度における保険料、ホームヘルパーの派遣や特別養護老人ホームへの入所などの介護サービスの内容や量を定めるための基礎となる計画です。

介護サービスの内容や量、保険料は各市町村ごとに異なるため、全市町村が介護保険事業計画を作成し、地域の介護サービスの内容を見直して、保険料との関わりをなかで必要なサービスの目標を定めることになっていきます。

特に、計画の作成にあたっては、保険料や介護サービスが住民の生活に直接つながることから、住民の参加が求められています。

町では、「介護保険事業計画をつくる会」を公募し、住民参加で事業計画を作成することにしており、この日の初会合には、募集に応じた方や民生児童委員、福祉のまちづくりワーキンググループのメンバーなどおよそ40人が参加しました。

初会合では、はじめに岩川町長が「介護保険事業計画は、利用する側で議論をし、住民みずからがつくるべきもの。最終的には8月ごろをめどに、住民みんなが納得できる保険料を出していただきたい」とあいさつしました。

つづいて、昨年実施された介護保険実態調査の報告や、ビデオによる介護保険制度の研修が行われたあと、今後この会をどのように進めていくかについて話し合われました。

話し合いでは、「月に1回程度の検討が必要」「小グループに分かれての話し合いも必要」「福祉、医療などの専門家を招いて、介護保険を勉強したい」などの意見が出され、今後各地区で説明会を開催し、住民のみなさんにサービスの内容などを説明しながら、8月ごろまでに計画をまとめていくことを確認しました。

町では、今後開催される「介護保険事業計画をつくる会」や各地区での説明会に、ひとりでも多くの人が参加していただき、介護保険や介護サービスについて理解を深めてもらいたいと話しています。

町長日誌

2/16
28

17日（水）鷹巣町外六力町村衛生施設組合の正副管理者会及び議会2月定例会に出席。

17日（水）前山自治会「町長と語る会」に出席。

18日（木）介護保険事業計画をつくる会の初会合に出席し「介護保険事業計画は利用する側のもとで議論し、つくるべきもの。住民が納得する保険料を出してほしい」と述べ、協力を要請した。

18日（木）町営薬師山スキー場ヒュッテ建設ワーキンググループ全体会に出席し、「みなさんから知恵を出してもらい、行政と集落の合意も順調。さらに熱い思いを訴えてもらいたい」と述べた。

19日（金）鷹巣町議会全員協議会に出席。

22日（月）公立合川高等学校組合の管理者会議及び議会2月定例会に出席。

23日（火）第79回秋田県町村会定期総会及び秋田県町村土地開発公社設立団体会長会議並びに全国町村下水道推進協議会秋田県支部定期総会に出席。

24日（水）森吉町外四力町村病院組合の管理者会及び議会定例会並びに議会全員協議会に出席。

25日（木）「望みを北へハイウェイ」第3回シンポジウムにパネリストとして出席し、日本海沿岸東北自動車道の早期全線開通へ向けて熱心に意見を交換した。

26日（金）行政協力委員全体会議に出席。

27日（土）平成10年度鷹巣町スポーツ賞表彰式典に出席し「周りにさらにいい影響を与え続けてほしい」とあいさつし、功績と栄光をたたえた。

145個人・3団体を表彰

―平成10年度スポーツ賞表彰式典―

鷹巣町と鷹巣町体育協会主催の平成10年度鷹巣町スポーツ賞表彰式典が2月27日、たかのす風土館で行われました。このスポーツ賞は、町のスポーツの振興に貢献した方々に贈られるもので、今年度は145個人、3団体が、町と体育協会から表彰されました。受賞者は次の方々です。（敬称略）

【鷹巣町表彰】▽功労賞Ⅱ水野潤務▽栄光賞Ⅱ鷹巣愛好会、鷹巣中学校スキー部女子リレー、鷹巣農林高校スキー部男子リレー、畠山暑志、宮野梓ほか9名▽特別賞Ⅱ高橋大斗

【町体協表彰】▽功労賞Ⅱ今野順之助、佐藤勝男、福岡清、近藤次夫▽特別栄光賞Ⅱ高橋大斗▽栄光賞Ⅱ村上瑠美子、永井幸史、奈良田知恵子ほか32名▽奨励賞Ⅱ佐藤恵美ほか91名



雪合戦で寒さを吹き飛ばせ

―雪んこフェスタに19チーム―

2月21日、鷹巣町商工会青年部主催の「雪んこフェスタ'99」が米代児童公園で開かれ、参加者およそ1000人が雪合戦による雪上の戦いを楽しみました。

「雪んこフェスタ」は、雪に親しみ冬を楽しんでもらおうと昨年から開催されているもので、2回目となる今年は昨年を大きく上回る少年の部7チーム、一般の部12チームの合計19チームが出場しました。

この日は、時おり雪が降るあいにくの天候となりましたが、試合が始まると選手たちは大ハッスル。雪玉を投げ合ったり敵陣の旗をめがけて突進したりと、チームワークを発揮して寒さを吹き飛ばす熱戦を繰り広げていました。



学んだことを地域に生かして

―ホークスアカデミー卒業式―

3月3日、「ホークスアカデミー（鷹の学園）」の卒業式が中央公民館で行われました。

ホークスアカデミーは、熟年者の豊かな経験と知識をさらに向上させ、地域活動やまちづくり積極的に参加できることなどを目的に開かれているもので、教養、専門、体験講座などのレベルの高い学習を行っています。

卒業式では、2年間の課程を修了した14人の卒業生に卒業証書が授与されたあと、学長の松田教育長が「誰もが先生であり生徒にもなるのがアカデミーの精神。卒業後も研修生として一緒に学びましょう」と式辞、岩川町長が「卒業後は学んだことを実生活や地域に生かしてください」と祝辞を述べました。



自ら学ぶ楽しさを大切に

—公民館定期講座「閉講のつどい」—

3月4日、鷹巣町中央公民館と地区公民館合同の平成10年度定期講座「閉講のつどい」が開かれ、およそ250人の受講者が出席して1年間の学習を振り返りながら交流を深めました。はじめに、小坂昭雄中央公民館長が「参加者が年々増えているのは、生涯学習の広がりを示すものです。自分たちで工夫し協力し合って活動することが楽しさにつながります。今後も学習の輪を広げ、より多くの人が楽しめるようにしたい」とあいさつ。岩川町長は「定期講座がこのように盛り上がりがあるのは、みなさんが自らの意思で参加して活動しているから。今後も自主性を大切にして、さらにがんばってください」と激励しました。

そして、一回も休むことなくがんばった39



「母と子のわくわく広場」の中林さん親子に皆勤賞が贈られました



清水さん親子が「英語に親しむ講座」の受講のようすを発表しました

人の方々に皆勤賞が贈られたあと、各講座の学習成果の発表も行われ、お互いの交流を深めながら、今後のがんばりを誓い合っていました。

皆勤賞は次の方々です。(敬称略)

▽ふれあい自然体験学習▽上関恵悦▽母と子のわくわく広場▽中林めぐみ、中林みずほ、中林ふじひと▽家庭で活かす料理講座▽上遠野克子、佐藤チエ、戸嶋幸、大川トミ▽盆栽講座▽藤野民子▽ふれあい手づくり講座▽成田悦子、堀部美佐子▽レクリエーションダンス▽神成ユミ子、佐藤シエ子、三沢節子、小野エイ子、永井フミ子▽英語に親しむ講座▽清水まゆみ、清水聖晶、清水裕章▽唱歌を歌う講座▽木村ヒデ、近藤悌、照内キクエ、秋林トシ子、佐藤玲子、佐藤智恵子、小嶋節子▽陶芸教室▽近藤富子、石上愛子、成田淑子▽ハーブ教室▽篠原諒子、会田ヤエ、山崎久子▽ふるさとの歴史教室▽相馬痴遊人、清水清治、神成君子▽自然観察を楽しむ講座▽松橋明子、佐藤富美子、工藤正吉▽油絵講座▽佐藤美加

幻想的に炎が燃えあがる

—葛黒地区で「火祭りかまくら」—

七日市葛黒地区に200年以上前から伝わる小正月行事「火祭りかまくら」が3月1日の夜、地区の住民が総出で行われました。

この行事は毎年、旧暦の1月14日に行われており、火の神「不動尊」に見立てた、稲わらや豆がら、ササの葉などをまきつけたクワの大木を燃やして、無病息災や無火災、五穀豊じょうなどを祈願するものです。

この日は、雨が降りしきるあいにくの天候となりましたが、まわりのミニかまくらにろうそくの灯がともされた幻想的な雰囲気の中、冬の夜空に炎が燃えあがると、集まった人たちは「ウオーツ、かまくらの権五郎」と、火が消えるまで歓声をあげていました。



4月には統一地方選挙

投票は忘れずに

県議選は4月11日、町長選は4月25日

任期満了にともなう秋田県議会議員一般選挙および鷹巣町長選挙は、統一地方選挙にもとづいて執行されることが決まりました。明るい豊かな地域づくりのため、忘れずに投票しましょう。

■4月11日（日）は、県議会議員一般選挙（4月2日告示）の投票日です。

■4月25日（日）は、町長選挙（4月20日告示）の投票日です。

投票できる方は

■県議会議員一般選挙

▽昭和54年4月12日以前に生まれた方。

▽平成11年1月1日以前から引き続き鷹巣町に居住しており、住民基本台帳に記録されている方。

■町長選挙

▽昭和54年4月26日以前に生まれた方。

▽平成11年1月19日以前から引き続き鷹巣町に居住しており、住民基本台帳に記録されている方。

県内の他の市町村に転出される方は

平成11年1月2日以降に鷹巣町から秋田県内の他の市町村に転出される方（選挙人

名簿に登録されている方）

は、転出先の市町村長の証明書（または住民票の写し）の提示があれば、4月11日に行われる県議会議員一般選挙を鷹巣町で投票（不在者投票も含む）することができます。

また、町長選挙については、選挙期日（4月25日投票日）までに他の市町村へ転出した方は、選挙権がなくなり投票することができません。

「存じですか」郵便による投票制度

身体障害者手帳または戦傷病者手帳の交付を受けている、身体に重度の障害のある方も選挙権が行使できるように、「郵便による不在者投票」制度があります。

郵便による不在者投票をする方ができる方は、選挙管理委員会から「郵便投票証明書」の交付を受けてください。

申請手続きは、所定の様式による申請書に本人が署名して行うことになっています。

なお、郵便投票証明書の有効期間が満了となる方は、早めに新規の証明書の交付手続きを行ってください。

不在者投票の できる方

不在者投票は、投票日に仕事や旅行、入院など一定の理由により、投票所に行つて投票できない方のために設けられている制度で、次のような理由の場合該当になります。

① 仕事、本人または親族の冠婚葬祭、地域行事の役員として従事するなど、投票所に行けない方。

② ①以外の用務や旅行、事故などのため、投票日に住所地に不在の方。（趣味、娯楽、レジャー等を含む）

③ 不在者投票ができる病院や施設として指定されているところに、入院や入所している方など。

④ 選挙人名簿に登録された市町村から、他の市町村へ移転し居住している方。

投票できる期間と 受付の時間

不在者投票ができる期間は、告示日から投票日の前日までで、受付時間は午前8時

30分から午後8時までとなります。

また、不在者投票の請求は告示日前でもできますが、投票用紙等の交付は告示日の2日前に発送となります。

不在者投票の 手続きは

町の選挙管理委員会事務局で不在者投票を行う場合は、本人が投票所の入場券を持参し、宣誓書に「投票日当日に投票できない理由」を選択し〇印を付けて提出すれば、その場で投票できます。（印鑑は不要になりました）

その他、病院・施設や出稼ぎ先等での不在者投票の手続き、選挙についての詳しいことは、鷹巣町選挙管理委員会 ☎62-1111（内線225）までお問い合わせください。



読書感想文・読書感想画コンクール



第34回鷹巣町読書感想文コンクール・第2回鷹巣町読書感想画コンクール（主催＝鷹巣町教育委員会・鷹巣町読書会）の表彰式が2月27日、たかのす風土館で行われました。

今年は、読書感想文に119点、読書感想画に148点の応募があり、審査の結果、特選9点、入選38点、佳作40点が選ばれ、次の方々が表彰されましたのでご紹介します。（敬称略）

読書感想文 コンクール



特選

▽柳谷真一（鷹巣小3年）「あいたかったよ、カネチンを読んで」▽岩谷暢子（西小4年）「お帰りなさい、ナチ」▽長岐賢正（南小5年）「こむぎいろの天使を読んで」▽近藤鮎美（鷹巣南中1年）「生きるヒントを読んで」▽能登谷可子（鷹巣中2年）「この子達に分まで」▽成田恵理子（鷹巣高校2年）「世界中の全ての人が幸せに」



入選

▽藤島健睦（鷹巣小3年）▽清水聖晶（鷹巣小3年）▽工藤健太郎（綴子小3年）▽櫻田佑（東小4年）▽藤島友羽子（綴子小4年）▽畠山亜香麗（綴子小4年）▽佐藤由希子（東小5年）▽北嶋綾子（中央小5年）▽九嶋慧（南小5年）▽畠山恵理佳（綴子小6年）▽木村真李菜（中央小6年）▽黒澤佑介（南小6年）▽宮腰隆寛（南小6年）▽村上幸子（南小6年）▽畠山和也（鷹巣南中1年）▽岩本幸子（鷹巣南中1年）▽山田美穂（鷹巣南中1年）▽村上祐香（鷹巣中2年）▽長崎浩之（鷹巣中2年）



佳作

▽中嶋桂子（鷹巣南中2年）▽明石陽子（鷹巣南中2年）▽五代儀朋子（鷹巣高校2年）▽成田洋子（一般・大町）

▽桜庭壮平（東小3年）▽小塚智絵（中央小3年）▽佐藤真莉奈（南小3年）▽千葉綾香（南小3年）▽小笠原木綿子（鷹巣小4年）▽三沢真実（東小4年）▽長岐康永（南小4年）▽遠藤立宜（西小4年）▽藤島慧一（綴子小5年）▽佐藤光太郎（南小5年）▽千葉幸生（南小5年）▽武田牧子（南小5年）▽岩谷綾子（西小5年）▽成田泉（鷹巣小6年）

▽上関瞳（東小6年）▽上杉直慶（綴子小6年）▽松前裕子（鷹巣南中1年）▽小塚篤史（鷹巣南中1年）▽成田朋世（鷹巣南中1年）▽大澤香奈（鷹巣中2年）▽戸嶋恵子（鷹巣中2年）▽出川友羽子（鷹巣高校2年）▽佐藤富雄（一般・松葉町）



特選

▽三沢成潤（北幼稚園）「おおきなかぶをひっぱったよ」▽出川絵理（鷹

読書感想画 コンクール



入選

巣小1年）「おじょうさんよかったね」▽小坂雄大（東小2年）「おきゆうがあつい」



佳作

▽高橋晃平（北幼稚園）▽清水悠功（北幼稚園）▽佐藤宏亮（教会幼稚園）▽中嶋晃大（教会幼稚園）▽庄司未悠（教会幼稚園）▽田口芽（東小1年）▽ちばしんたろう（綴子小1年）▽おぐらみさと（綴子小1年）▽清水茜（竜森小1年）▽木村瑞季（中央小1年）▽寺田幹（東小2年）▽岡村麻里亜（綴子小2年）▽米澤由佳（綴子小2年）▽戸澤有佑（西小2年）▽津谷宇喜（西小2年）

▽佐藤智也（北幼稚園）▽佐藤志保（北幼稚園）▽川辺紗瑛子（教会幼稚園）▽佐藤ちはや（教会幼稚園）▽中ノ森大（教会幼稚園）▽千葉竜都（南鷹巣保育園）▽小笠原唯（鷹巣小1年）▽はたけ山ともえ（綴子小1年）▽堀部憲正（竜森小1年）▽九嶋真衣子（南小1年）▽ふじしまたいすけ（西小1年）▽金枝颯平（鷹巣小2年）▽村上みずき（綴子小2年）▽北嶋優子（中央小2年）▽佐藤あかり（南小2年）▽長岐愛（南小2年）▽篠内祐哉（西小2年）

4月1日からあきた北（大館能代）空港が もっと利用しやすくなります

就航しているエアーニッポンは、大館能代空港発着便の料金改定を行い、4月1日から旅客運賃が安くなります。

AIRPORT

ご利用料金が下がります

東京便		通常運賃	早割運賃	特割運賃	こども運賃	平日シルバー
	現在	20,600	～10%引	なし	10,300	15,450
	4月1日から	20,350	なし	18,300	10,200	15,250

大阪便		通常運賃	早割運賃	特割運賃	こども運賃	平日シルバー
	現在	25,600	～10%引	なし	12,800	19,200
	4月1日から	25,300	なし	22,750	12,650	19,000

特割運賃

搭乗日の前日まで（現在の早割は2か月～14日前まで）に予約を行い、航空券を購入して下さい。席数は早割同様に限定されておりますが、早割と比較しますと大幅に拡大されます。また、早割では高かった取り消し手数料は、特割では通常料金と同様の取り扱いとなります。

こども運賃

満3才未満で座席を利用しない場合、同伴者1名につき1名は無料、それ以外の12才未満のお子様は大人通常料金のほぼ半額となります。

平日シルバー運賃

満65才以上の方が土日祝日以外の日に搭乗される場合に対象となります。購入時と搭乗手続きの際に年齢を証明する公的書類（保険証等）が必要です。搭乗日の前日までの予約が必要です。（座席数に限りがあります）

その他の運賃

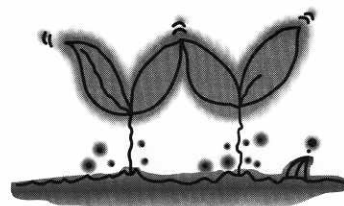
その他、身障者運賃・回数券・週末リピート・スカイメイトなど各種割引制度があります。詳しくは、エアーニッポン（☎フリーダイヤル0120-029-222）までお問い合わせ下さい。

発着時刻が変わります

	東京	大館能代空港	東京
東京便	11:35	▶12:40 13:15	▶14:25

	大阪	大館能代空港	大阪
大阪便	14:10	▶15:25 16:00	▶17:30

ダイヤに合わせてリムジンバスが運行されます。
（鷹巣駅～バス営業所～空港～バス営業所～鷹巣駅）
◎リムジンバスのお問い合わせ
秋北バス鷹巣営業所 ☎62-1178



68号

福祉メモ



◀あきた北空港のレストランで
楽しい食事

社 協の事業として、実施されておりますミニデイサービスに参加する機会に恵まれました。(12月中旬)

ミニデイサービスは健康と生きがいを増進する事業で、対象者は在宅で、おおむね65才以上の老人(一人暮らし、日中一人になる老人、老夫婦世帯等)常時介護を必要としない自立している方を対象としています。現在4地区(七座、栄、鷹巣、綴子)8班に分かれ、登録者数235名となっています。

参加者のみなさんの気持ちを大切に準備誘導してくれた担当者の方たちに感謝しながら楽しかった体験者交流の一日を振り返ってみました。

当日9時半に指定の場所から社協のマイクロバスで支援センターへ、参加者10名で(地区の登録会員31名)いつもより参加者が少ないとのことでした。

『すだれ作り』…広間で健康チェックのあと、ストローを利用したすだれ作りに挑戦。みなさん結構指先が器用で美しいすだれができ上がりました。

『翔鷹橋』…めずらしい形態の橋を渡りながら、ライトアップしたらすばらしい眺めだろうと語り合いながら次の目的地、空港に向かいました。

『あきた北空港』…途中伊勢堂岱遺跡の見学はカット。楽しい昼食は空港レストラン「ポートワン」で自由にいただきました。食後空港内を見てあるき最終地温泉へ。

『湯の岱温泉』…楽しみにしていた温泉でゆっくりからだを休め、持ち寄ったお菓子をつまみながら雑談に花を咲かせました。皆さんの話題の中から、楽しいのは温泉・食事・団らん。心配なのは健康(特に夜間)話し相手のいないことなどでした。健康と心の交流をめざす、ミニデイサービスに参加して感じたことを簡単にまとめてみました。



ストローでのすだれづくりに▶
挑戦

福祉のまちづくりワーキンググループ福祉行政サービス

ミニデイサービスの1日

【取材】

第2班

島山喜代治

文 河田利一郎

根本 邦雄

岩谷 フユ

福祉保健課からのお知らせ

3月26日 (金) 全血

10:00～11:40 商 工 会 ・ J A
12:00～13:00 テ ー 工 ム シ ー
14:00～15:00 鷹 巣 警 察 署 ・ 消 防 署
15:10～16:00 信 用 組 合

福祉保健課からのお知らせ

『 自前 々々 上 手 じり 減減 55 66 じり 66 』

2月に町内各地区6か所の会館において、うす塩教室を開催しました。

食塩の取りすぎは高血圧や脳卒中など様々な病気の原因になることから、脳卒中予防のお話と健康劇をしましたので紹介します。

秋田県は塩分の「取り過ぎ」と「緑黄色野菜の不足」が胃がんや脳卒中を引き起こす大きな原因になっています。秋田県の塩分摂取の平均は1日14gといわれていますが、厚生省では生活習慣病予防のために「食塩の摂取量は1日10g以下に」と指導しています。



あたらねためにはどうしたらいいのかな？
—今日からはじめよう！— 適塩実践

- ① 醤油はかけるよりつけて使う。また、味のついているものには醤油をかけない。
- ② 味噌汁は天然だし（煮干し・かつお節・干しいたけ等）をとる。
- ③ めん類の汁は半分以上残す。
- ④ 漬物は保存漬けより即席漬け・一夜漬けにする。
- ⑤ 果物や酢などの酸味を上手にとり、こしょう・からしなどの香辛料をうまく使う。
- ⑥ 塩辛・佃煮・塩ザケ・インスタント食品はほどほどに。
- ⑦ 料理には新鮮な材料を使い、香りや風味を楽しむ。
- ⑧ 食物繊維の豊富な野菜・海藻をたっぷり使った献立を心がける。

レバーと野菜炒め定食	8.5g
ラーメン（汁含む）	7.7g
チャーハン	5.0g
塩ザケ1切れ(60g)	4.8g
いかの塩辛(30g)	3.4g
たらこ(50g)	3.3g
梅干し(10g)	2.1g
コース/ハム(60g)	1.7g

3月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。

平成11年度 予防接種日程表ができました

日程は4月15日号に掲載しますが、日程表がほしい方は、保健センターへおいで下さい。

また、予防接種についてのお問い合わせは、保健センターへ。

健康相談

◎定例健康相談（保健センター）

日 程 24日(水)
時 間 午前10:00～12:00 午後1:00～3:00
内 容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「老人ボケを防ぐ」

◎いきいき健康相談（鷹巣町訪問看護ステーション）

日 程 毎週火金 午前9:30～午後4:00
（祝日は休みです）
内 容 血圧測定など

夜間当番医（夜間診療）日程表 （午後6時30分～9時）

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
15	月	藤 原 医 院	62-2882
16	火	佐々木産婦人科医院	63-0105
17	水	盛 岡 外 科 医 院	62-1101
18	木	と し ま 医 院	62-1267
19	金	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院	62-1123
20	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
21	日	佐々木産婦人科医院	63-0105
22	月	藤 原 医 院	62-2882
23	火	津 谷 内 科	62-2261
24	水	佐藤外科消化器科医院	62-1420
25	木	遠 藤 ク リ ニ ッ ク	63-0515
26	金	たむら内科クリニック	63-2700
27	土	佐々木産婦人科医院	63-0105
28	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
29	月	奈 良 医 院	62-1146
30	火	と し ま 医 院	62-1267
31	水	盛 岡 外 科 医 院	62-1101

○応急の診察を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

妊 婦 の 方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日 程 15日(月)
時 間 受付 午後1:00～1:10
終了 午後3:00頃
持 参 印鑑

平成10年11月生まれのお子さんのいる方

◎4か月児健康診査

日 程 23日(火)
時 間 受付 午後1:00～1:10
持 参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成10年8月生まれのお子さんのいる方

◎7か月児育児相談

日 程 23日(火)
時 間 受付 午前9:30～9:40
持 参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

生命の貯蓄体操の日程

※動きやすい服装でバスタオル、筆記用具
を持っておいでください。

（午前9時半～11時半）

鷹巣町保健センター 15・29日
綴子基幹センター 17・24・31日
坊沢公民館 17・24・31日
七日市基幹センター 18・25日
葛黒林業センター 18・25日
青葉荘 19・26日
サテライトステーションさかえ 16・23・30日
（午後7時～9時）

地域福祉センター 17・24・31日
沢口林業センター 18・25日
栄生活改善センター 15・29日

適正飲酒のポイント

卒業、入学など、お酒を飲む機会が増える時期です。肝臓障害などを予防するため飲み方にはくれぐれもご注意を！

- 1 週に2日は休肝日にする
- 2 飲む時はつまみを取りながら
- 3 アルコール度の高い酒は割って飲む
- 4 ゆっくりしたペースで会話を楽しみながら飲む
- 5 酔いつぶれるまで飲まない

国民健康保険証の

国民健康保険被保険者証

国民健康保険退職被保険者証

更新

加入者全員が対象です

国保加入者のみなさん、現在使用している保険証は平成11年3月31日で有効期限が切れるため、更新の手続きが必要です。

下記の日程で行いますので、ご自分の対象地区の日程を確認して、忘れずに手続きをしてください。

《持参するもの》

- 現在使用中の保険証
(遠や等の分けている保険証があれば一緒に)
- 印鑑



ラベンダー色 桃色
新しい国保の被保険者証です

国民健康保険証の更新日程表

月 日	対 象 地 区	場 所	時 間
3/18(木)	七座・坊沢全地区	今泉生活改善センター 坊沢公民館	9:00~12:00 13:00~16:00
3/19(金)	栄地区・掛泥・高野尻 (あけぼの町を除く)	栄生活改善センター 掛泥会館	9:00~12:00 13:00~16:00
3/22(月)	綴子地区 (掛泥・高野尻を除く) ※振替休日ですが、日程どおり行います。	綴子基幹集落センター 田中総合センター	9:00~12:00 13:00~16:00
3/23(火)	指定日に更新できない方	役場(1階:町民相談室)	9:00~17:00
3/24(水)	七日市全地区	七日市基幹集落センター	9:00~12:00
3/25(木)	沢口全地区	沢口林業センター 舟場自治会館	9:00~12:00 13:00~16:00
3/26(金)	指定日に更新できない方	役場(1階:町民相談室)	9:00~17:00
3/29(月)	鷹巣地区・あけぼの町	中央公民館(大ホール)	9:00~17:00
3/30(火)	指定日に更新できない方	役場(1階:町民相談室)	9:00~17:00
3/31(水)	指定日に更新できない方	中央公民館(大ホール)	9:00~17:00

3月中の更新ができない方や手続きなどで不明な点については、国保係まで
◎福祉保健課国保係 ☎62-1111 (内線138・139) ⑦番窓口



中央公民館

☎62-1130

3・20（土）～3・22（月）

第10回鷹巣町美術展覧会（ホール）
（町展） 9:00～17:00

3・23（火）鷹巣町婦人学級連絡協議会講演会
演題「女性としての生き方」
講師 金 新佐久氏（ホール）
13:30～



スポーツ

☎62-3800

3・28（日）家庭婦人バレーボール審判取得講習会
鷹巣体育館



ファルコン

☎62-3311

3・20（土）おはなしでてこい

絵本の読み聞かせなど 14:00～15:00

3・21（日）、22（月）

第18回ヤマハ音楽教室発表会
無料／自由 10:00～16:30

3・27（土）七音会音楽教室第36回研究発表会
無料／自由 13:30～16:00

3・28（日）第30回民謡民舞日本民謡協会秋田県北支部
発表会
前売1,000円／自由 12:00～16:00

4・3（土）第23回三沢由美子音楽教室発表会
無料／自由 13:30～17:00

4・10（土）工藤智子ピアノ教室発表会
無料／自由 14:00～16:30

4・11（日）爆笑、お笑い&歌謡ショー
前売2,000円／自由 18:00～21:30

旅行案内

山陰・山陽の旅

- 旅行期日 3月25日（木）～3月30日（火）
- 募集人員 30名（最少催行人員20名）
- 旅行代金 138,800円（鷹ノ巣から）※添乗員同行
- ◎申し込みお問い合わせは
鷹巣旅行センター ☎60-1111
秋田内陸線観光 ☎82-3666まで

秋田県埋蔵文化財センター

「秋田北分室開設1周年記念展示・講演会」

伊勢堂岱遺跡を中心に、縄文時代の米代川流域をテーマに展示しますので、あなたの持っている縄文土器や石器等を、展示に出展協力して下さるようお願いいたします。

1999年 4月29日（木）～5月9日（日）

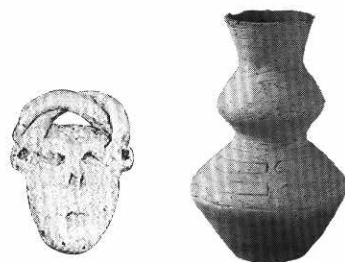
お願い!

あなたの持っている
縄文土器や石器を
展示させてください

- 展示 平成11年4月29日から5月9日まで
- 講演 平成11年5月9日（日）
- 会場 たかのす風土館 展示史料室・会議室
- 主催 秋田県埋蔵文化財センター
鷹巣町教育委員会
- 運営協力 文化遺跡ワーキンググループ

出展協力のできる方の申し込みを受け付け中
平成11年4月22日（木）までご連絡ください。

◎申し込み・お問い合わせ先
鷹巣町教育委員会生涯学習課文化・遺跡係 ☎62-1111 内線426まで



善意

ありがとうございました

香典返し

- 長岐 徹さん(七師本郷)から亡母 淳さん
- 長岐 作郎さん(七師本郷)から亡妻 恵美さん
- 三沢 伸子さん(田 中)から亡夫実貴夫さん
- 小松 竜一さん(綴子上町)から亡父 正美さん
- 岩本 安雄さん(岩 脇)から亡祖母サワさん
- 佐藤 祐悦さん(上 野)から亡母 ミツさん
- 小笠原広治さん(綴子大畑)から亡母 サトさん
- 加賀谷文昭さん(南鷹巣)から亡母 イトさん
- 戸澤 善隆さん(新田中)から亡母 タカさん
- 長谷川義正さん(太 田)から亡母 フクさん
- 佐藤 清一さん(糠 沢)から亡父 清巳さん
- 高橋巳代治さん(綴子上町)から亡母 サヨさん

ただいま受付中です

交通災害共済・不慮の災害共済

秋田県市町村交通災害共済と不慮の災害共済の加入申し込みを受け付けています。

この共済制度は、交通災害共済掛金1人年額400円と不慮の災害共済掛金1人年額600円を払い込むと、不幸にして交通事故等により死亡、負傷または障害の残った方には15,000円から100万円までの共済金が支払われるものです。今年も家族そろってセットで加入しましょう。

共済期間は毎年4月1日から翌年3月31日までです。随時受け付けていますのでお気軽においでください。

◎申し込みお問い合わせ 役場住民生活課環境生活係

③番窓口 ☎62-1111 内線128、129

おしらせ

事業主のみなさんへ

事業ごみの処分先が広域清掃センターに

4月1日から事業ごみの処分先が、町営ごみ埋立地(栄字徳左工門谷地)から、広域清掃センター(坊沢字大野宮後)に変更になります。商店、個人営業など事業を営む方がすべて対象となります。事業活動から生じるごみは、自ら処理しなければなりません。地域のごみ集積所に出すことはできません。

◎お問い合わせ 役場住民生活課環境生活係

☎62-1111 内線128、129

森林を大切にしましょう

■鷹巣町森林整備計画を策定しました

町では「鷹巣町森林整備計画書」を策定しました。計画書は農林課林務係でご覧になれます。

■山林を所有されている方へ

林道・作業道事業説明会を開催します

日時 3月24日(水)午後2時

場所 鷹巣中央公民館3階大教室

◎お問い合わせ 役場農林課林務係 ☎62-1111 内線267

人口と世帯数

2月28日現在

住民基本台帳による

総人口 22,702人(23人減)

男 10,874人(22人減)

女 11,828人(1人減)

出生 9人 転入 31人

死亡 23人 転出 40人

世帯数 7,607世帯(増減なし)

年金だより

59号



～春は異動の季節です。国民年金の届出を忘れずに～

人生の節目には国民年金の届出が必要です。

就職された場合は健康保険証を、退職された場合は雇用保険の離職票を持参のうえ届出をするようにして下さい。

特にサラリーマンのご主人に扶養されている奥さんは、第三号被保険者となりますが、ご自分で保険料を直接納付する必要がないため、届出を忘れてしまいがちです。ご主人の被扶養者となった場合は、健康保険証と印鑑を持参のうえ届出するようにして下さい。節目における届出を忘れてしまうと、ま

めて保険料を納めなくてはならなくなるほか、最悪の場合では年金が受けられなくなることにもなりかねません。

また、住所や氏名の変更は、加入している方はもちろんのこと、年金を受けておられる方も届出が必要であることを忘れないで下さい。届出には、年金手帳・印鑑のほか添付書類が必要な場合がありますので、事前に添付書類を確認して下さい。

いろいろな人生の節目には、その都度忘れずに役場年金係の窓口で届出するようにお願いします。

慶弔だより

2月16日～28日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

長谷川^{けん た}謙太 (晋^た 亜樹子) 二男 太 田

長岐^{あおい} 蒼 (大輔^あ 香) 長男 七日市本郷

菅原^{ゆう り} 悠理 (清悦^あ 亜紀子) 長女 あけぼの町



お二人の前途を
祝福します

(佐藤^{たく み} 卓美 四 渡
湊^{え み こ} 恵美子 阿 仁 町

おくやみ申し上げます

齋藤 ^{しのび} 忍 (22歳) 吉 野
千葉 ^{つねまさ} 恒正 (81歳) 横 渚
小笠原 ^{みのる} やエ (72歳) 西陣場岱
松橋 寛 (67歳) 高野尻団地
長谷川フク (78歳) 太 田
澤田ヨシエ (91歳) 前 山
佐藤 ミヨ (86歳) 松 葉 町
堀部 アキ (71歳) 舟 見 町
千葉 ^{かずひろ} 和廣 (54歳) 脇 神
斉藤 ^{かず あ} 和夫 (82歳) 松 原
武田 マサ (87歳) 今 泉
岩本 ^{さち し} 吉治 (86歳) 南 鷹 巣
田村 ^{としひろ} 俊廣 (51歳) 元 町

広報たかのすを 製本しませんか

◎製本年 平成10年 1/1～12/15号
◎製本代 1冊650円(消費税込)
※製本を希望される方は3月26日(金)までに広報広聴係にお手持ちの広報を届けてください。
◎申し込みお問い合わせ
地域政策課広報広聴係
(☎62-1111内線231)へ

表紙

のことば



3月3日は桃の節句。町内の各幼稚園や保育園では「ひなまつり」をお祝いしましたが、この日、小坂宗絹(キヌエ)さんが主宰する表千家・小坂社中のみなさんが、町立西幼稚園と北幼稚園を訪問し、子どもたちにお茶をごちそうしました。

北幼稚園では、28人の子どもたちが少し緊張した面持ちで、おひなさまの前にすわり、かわいいお茶席ができあがりしました。

おひなさまの形をしたお菓子を食べたあと、お茶が運ばれると、はじめは苦そうな顔をしていた子どもたちも「おいしい」「あわが、しゃぼん玉みたい」。先生の「おかわりしたい人はいますか」の声に、ほとんど全員が「はい!」と元気よく手をあげ、ちょっと満足そうでした。最後まで正座をしてがんばった子どもたち、みんな立派に見えました。

第37回 河田杯マラソン 参加者募集

平成11年4月24日(土)

受付 8:30～

開会式 9:00～

雨天決行

●種 目

1.5km

小学校男女(5・6年)

3 km

中学校女子

一般女子(19才～29才)(30才以上)

5 km

中学校男子・高校女子

壮年(30才～39才・40～49才)
(50才以上)

10 km

高校男子・一般男子(19才～29才)

壮年(30才～39才)(40才以上)

●参加費

①小・中・高校生 500円

②一般男女・壮年 1000円

●申込方法

参加者は、所定の申し込み用紙に記入し、現金を添えてお申し込みください。なお、小・中・高校生は学校単位でお申し込みください。

(申し込み締め切り後の参加はできません)

●しめきり

平成11年4月14日(水)まで必着

●主催 鷹巣町・(財)鷹巣町体育協会
大館市北秋田郡陸上競技協会

●主管 鷹巣町陸上競技協会

◎申し込み・お問い合わせ先 鷹巣体育館内「河田杯マラソン大会事務局」宛 ☎0186-62-3800 F A X 0186-62-3801

『ケアタウンたかのす』

開催

一般公開 & 公開研修会

期間中

3月25日(木)～28日(日) 4日間

送迎バスを運行します

※当日は「ケアタウンたかのす」には自家用車で乗り入れはできません。車椅子ご利用の方はお問い合わせください。

行き

帰り

七座	J A 今泉倉庫前	→	9:00
	前山会館前	→	10:00
坊沢	J A 坊沢支所前	→	13:00
綴子	糠沢会館前	→	9:00
	大太鼓の館駐車場	→	10:00、14:00
栄	栄生活改善センター	→	13:00
沢口	沢口林業センター前	→	9:00、13:00
七日市	七日市基幹集落センター前	→	12:00、14:00
鷹巣	鷹巣町役場前 & ファルコン前	→	9:00、10:00
	〃		13:00、14:00

※ファルコンは役場より5分後になります

「ケアタウンたかのす」

10:30	→	J A 今泉倉庫前
11:30	→	前山会館前
14:30	→	J A 坊沢支所前
10:30	→	糠沢会館前
11:30、15:30	→	大太鼓の館駐車場
14:30	→	栄生活改善センター
10:30、14:30	→	沢口林業センター前
13:30、15:30	→	七日市基幹集落センター前
10:30、11:30	→	鷹巣町役場前 & ファルコン前
14:30、15:30	→	〃

公開研修会に参加される方

公開研修会終了次第、役場 & ファルコンまで帰りのバスを運行します。参加される方はファルコンまたは役場前からお乗りください。

※バスは各地区とも1台(乗車定員50名)のみの運行ですので、満席の場合は次のバス、あるいは翌日のバスをご利用ください。

公開研修会

3月25日(木) 【15:00～17:00】

講師 大熊 一夫氏 (大阪大学教授・ジャーナリスト)
オーレ・ラウセン氏 (デンマーク国民成人学校エグモント・ホイスコーレン校長)

3月26日(金) 【15:00～17:00】

講師 羽田 澄子氏 (映画監督)
大熊 一夫氏

3月27日(土) 【15:00～17:00】

対談 金谷 節子氏 (聖隷三方原病院栄養科長)
谷 孝之氏 (元ホテル・ハイランドリゾート洋調理長)
対談 大熊由紀子氏 (朝日新聞論説委員)
外山 義氏 (京都大学教授)
阿部 正俊氏 (参議院議員)

3月28日(日) 【15:00～17:00】

講師 加藤 武彦氏 (歯科医師)
大熊 一夫氏

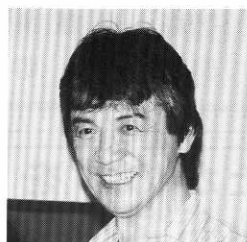
※この他にケアタウンでの食事の試食会も準備しています。

※講師については一部変更もあります。

一般公開とゲストを招いての講演や対談を行います。お気軽にお問い合わせください。



オーレ・ラウセン氏



大熊 一夫氏



羽田 澄子氏



大熊由紀子氏



外山 義氏



阿部 正俊氏

◎お問い合わせ先 役場福祉保健課高齢福祉係 ☎62-1111 内線131番～134番

※ケアタウンたかのすの住所は鷹巣町脇神字南陣場岱10番地になります